

進むべき道はいつも目の前にある

4月 9日(金) No.1

「自己選択・自己責任」 ～力をつけ、共に進路を切り拓こう！～

3年生に進級したみなさん、『進級おめでとうございます。』いよいよ、松原第四中学校で過ごす最後の一年、そして義務教育最後の年となりました。来年の今頃、みなさんは、それぞれが選んだ新しい進路を歩んでいるはずです。今年は「自分の夢・やりたいこと」をしっかりと考え、自分に合った進路を自分で見つけていかなければなりません。「自己選択」です。進路についての情報は、進路通信を通していろいろと伝えていきます。もしわからないこと、知りたいことがあればいつでも質問してください。

まずは、この1年間頑張りたいことを書きます。自分の望む進路を歩めるかどうかは「自己責任」になります。もちろんできる限りのサポートはするつもりです。自分の進路選択に悔いを残さないために、以下のことを実行してください。

笑顔で卒業するために、これだけは頑張ろう！

(1) 基本的な生活習慣を、よりしっかりしたものに！！

- *一定の生活リズムを作り、けじめある生活をする。(夜ふかしはダメですよ)
- *学校・家庭での約束事を守る。

(2) 仲間関係を見直し、よりしっかりしたものに！！

- *誰もが抱く不安や気持ちの揺れ、迷いや生活の崩れに対して、お互いの思いを大切にし、教え合い、励まし合って互いに頑張る仲間関係が大切です。
(しんどいときに頼れるのはやっぱり仲間)

(3) 授業を大切に！！

- *一人一人がより一層の学習意欲をもち、毎時間の授業を頑張ることが学力向上につながります。(授業を大切にすることが成績アップの一番の近道)

(4) 家庭学習を毎日する。

- *家庭学習プリント(ノート)は欠かさずやる。
- *1, 2年の復習のための学習・問題集などをする。(1, 2年の復習は夏休みまでに)
- *テスト・問題プリントや問題集などで間違ったり出来なかった箇所が、これから勉強すべき箇所です。勉強して、わからないところがあれば、先生に質問してください。

学年集会で話したことのおさらい

(1)入試は、もうはじまっている！！

公立高校の合否判定は、入学テストの点数と1年から3年までの調査書の評定(9教科)を点数化したものを合計した総合計点で決められます。調査書の評定(9教科)とは、学校の通知表に記載されている5段階の成績です。つまり、入学テストを受ける時にはもう入試は半分終わっているのです。

(2)提出の期限・期日は、必ず守る。

提出物は、学校の成績に大きく影響します。もちろん、志望校の決定・入試の結果にも影響があります。期限を守って、100%提出をやりきりましょう。

(3)テストの得点のきちんと確認する。

テストも、学校の成績に大きく影響します。テストを頑張ることはもちろん、得点に間違いがないかの確認もきちんと行いましょう。

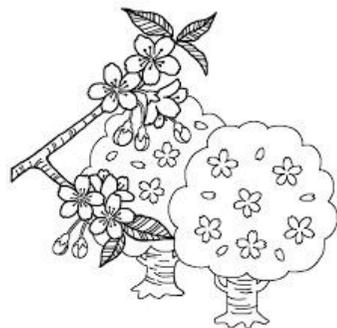
定期考査・実力テストの個人成績表には、得点以外に平均点も記載してあります。合わせて得点分布表も配布しますので、自分の得点が、全体ではどれくらいの位置にあるのか参考にして下さい。



(4)進路情報を大切にする。

教室・廊下等に、ポスター・パンフレットなどの進路情報を掲示したり、設置したりします。いたずらなどがあると大事な進路資料を掲示・設置することができなくなります。情報はみんなのもので、大切に、しっかり活用しましょう。

また、進路通信にもいろいろな情報を載せていきます。自分でも目を通すと同時に、必ず保護者に渡してください。



保護者の皆様へ

本年度進路指導を担当することになりました中植(なかうえ)です。

1年間よろしくお願いします。

進路についての情報は、進路通信などを通して随時お知らせいたします。もし、わからないことやご質問などがありましたら担任、あるいは3年の教師までお知らせ下さい。